

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 資源探査部探査第 3 課 中村・武田 TEL:03-6758-8489
 広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

豪州コバースーパーベースン地域 さらに浅部で高品位銅鉱化帯を捕捉

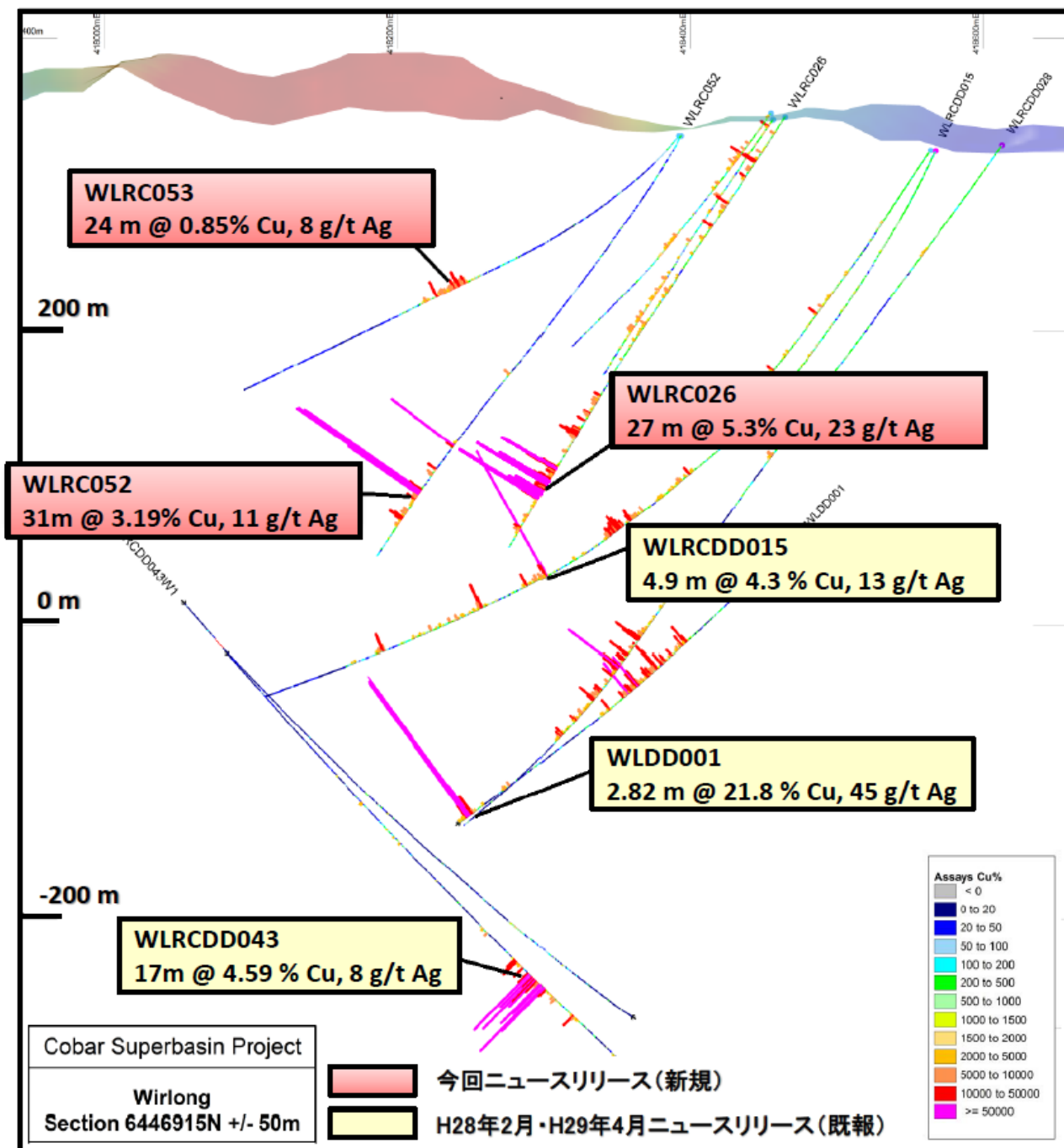
JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:黒木啓介)は、オーストラリア・ニューサウスウェールズ州において、ピール・マイニング社(本社:オーストラリア・パース)と共同で実施しているコバースーパーベースン地域のボーリング調査の結果、掘進長 286m - 313m(掘進区間長 27m 間:地表下約 300m)で、銅 5.3%を含む優勢な銅鉱化帯を捕捉しました。

2014 年から開始した本プロジェクトは、土地化学探査、物理探査(空中磁気探査、地上重力探査、地上電磁探査、IP 探査)により、順次、探鉱有望地を抽出し、ボーリング調査を実施してきました。この結果、WLDD001 孔(掘進区間長 2.82m、銅 21.8%、銀 45g/t 等)、WLRCD015 孔(掘進区間長 4.90m、銅 4.3%、銀 13g/t 等)で高品位銅鉱化帯に着鉱したことを契機に、その深部延長を評価するために実施した WLRCD043 孔(掘進区間長 17m、銅 4.59%、銀 8g/t 等)でも優勢な銅鉱化帯を捕捉しました。(2016 年 2 月および 2017 年 4 月ニュースリリース)

今回、それら優勢な銅鉱化帯の浅部延長を評価するために実施した、WLRC026 孔(掘進区間長 27m、銅 5.3%、銀 23g/t 等)、WLRC052(掘進区間長 31m、銅 3.19%、銀 11g/t 等)、および WLRC053(掘進区間長 24m、銅 0.85%、銀 8g/t 等)で、再び優勢な銅鉱化帯(地表下約 200~300m と推定)を捕捉しました。ボーリングコアの主な分析結果は以下のとおりです。

孔名	掘進長(m)	区間長(m)	銅(%)	銀(g/t)
WLRC026	286 - 313	27	5.3	23
WLRC052	299 - 330	31	3.19	11
うち	299 - 309	10	8.83	28
WLRC053	179 - 203	24	0.85	8

これらの探鉱成果から、当該地域における優勢な銅鉱化帯は、鉛直方向に良い連続性を示し、コバースーパーベースン地域のエンデバー鉱山、CAS 鉱山、およびマリブル鉱床に見られる鉱化スタイルと類似していることが明らかとなりました。現在、今回捕捉した優勢な銅鉱化帯の周辺部においても探鉱ボーリングを実施しています。引き続き、当地域における探鉱を進め、銅をはじめとした多金属鉱化作用の全体像を明らかにしていく予定です。



銅鉛化帯着鉛部の位置関係(原図に一部加筆)

(出典: Peel 社 http://www.peelmining.com.au/wp-content/uploads/2017/08/PEX_MR_20170807.pdf)

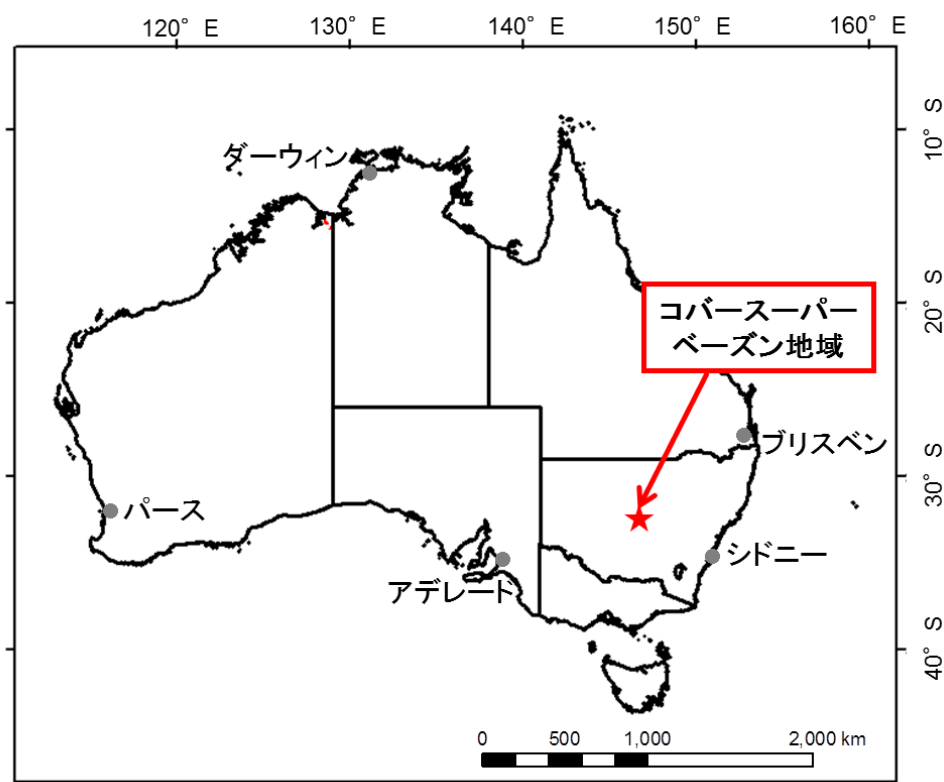
■ 共同探鉱プロジェクトの概要

1) 探鉱地域

コバースーパーベースン(Cobar Superbasin)地域はニューサウスウェールズ州の州都シドニーの北西約 600 km に位置する。16 の探査鉱区からなり、それらの総面積は約 3,000 km² である。

コバースーパーベースンでは、堆積岩中に構造に規制されて胚胎する CSA 鉱山(スイス・グレンコア社操業)やマリブル鉱床(現在、ピール・マイニング社と CBH リソース社により共同探鉱中)等の銅・金・コバルト等を含有する多金属鉱床のほか、エンデバー鉱山(CBHリソース社操業)に代表される大規模な鉛・亜鉛鉱床など、多数の金属鉱床の存在が知られている。本地域においては、過去の探鉱により、土壌中の銅、鉛、亜鉛、金等の地化

学異常、物理探査異常が捕捉されているほか、一部の地区ではボーリングにより銅・亜鉛・コバルト等の鉱化作用が捕捉されており、地質ポテンシャルの高い地域と評価される。



コバースーパーベースン地域の位置

2) 契約概要

JOGMEC は 3 年間で 400 万豪ドルの探鉱費用を負担することにより、本プロジェクトの 40%の権益を取得するオプション権を取得することができる(2016 年 8 月に取得済み)。また、その後 2 年間で 300 万豪ドルの探鉱費用を負担することを選択した場合、さらに 10%(合計 50%)の権益を取得するオプション権を取得することができる。

3) 探鉱内容

既往探鉱およびこれまでの共同探鉱により、構造に規制される多金属鉱床の賦存可能性を示す探鉱結果が得られている。今後、物理探査およびボーリング調査等を実施することにより、既知鉱化帯の広がりを確認するとともに、新たな鉱床の発見を目指す。

(参考)

■ ピール・マイニング社 (Peel Mining Limited) 概要

西オーストラリア州・パースにオフィスを置くジュニア探鉱会社で、豪州証券取引所に上場している。コバースーパーベースン地域近傍のマリブル鉱床は、2011 年に同社が発見したものであり、現在、同鉱床が位置する鉱区の権益 50%を有している。

■ 過去のニュースリリース

オーストラリアで亜鉛・銅・コバルト等の共同探鉱契約を締結(2014 年 10 月)

http://www.jogmec.go.jp/news/release/news_10_000141.html

オーストラリアで高品位銅鉱化帯を捕捉(2016年2月)

http://www.jogmec.go.jp/news/release/news_06_000091.html

オーストラリアで高品位銅鉱化帯の深部延長を捕捉(2017年4月)

http://www.jogmec.go.jp/news/release/news_06_000261.html

■ 用語説明

コア: 掘削中のボーリング孔において地下の地層から採取される円柱状の岩石サンプル。通常、コア掘りにより採取される。